

# 第11回 情報交換会が開催されました！

11月23日(土)・24日(日)にロイヤルホテル長野において令和元年度長野県病院薬剤師会・長野県薬剤師会病診部会学術大会が開催されました。

学術大会の特別講演に先立ち、第11回情報交換会が行われ、「薬剤師のあい方・未来」「安全対策」「薬学教育(実務実習)」「医薬品適正使用(医薬品情報)」「ポリファーマシー」「中小病院」「若手(ネクストジェネレーション)」「薬-薬連携」と8つのテーマに分かれて活発なディスカッションが行われました！







テーマ1  
「薬剤師のあけ方・未来」

私たちが  
「薬剤師のあけ方・未来」について  
話し合いました。

- 中 津 昭彦先生
- 工 藤 啓子先生
- 山 田 豊高先生
- 清 水(ひろあけ薬局)先生
- 清 原(新生)先生

目指せ！  
薬剤師 総活躍社会！！

PBPMの活用

薬剤師の働き方改革  
化学療法への貢献  
薬剤師の働き方改革  
PBPMの活用

PBPMの課題

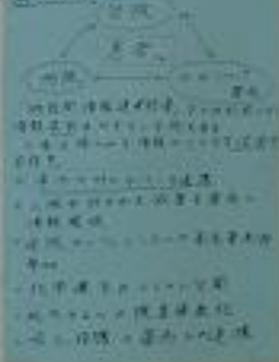
院内のコンプライアンス  
処方箋の管理  
採血・手帳

フォーミュラリー

・スタッフ  
・薬剤師  
・薬剤師の働き方  
・薬剤師の働き方

薬剤師の未来は明るい

薬剤師



- 薬剤師の働き方
- 薬剤師の働き方
- 薬剤師の働き方
- 薬剤師の働き方

テーマ2  
「安全対策」



私たちは  
「安全対策」について  
話し合いました。

- 森田(相澤)
- 伊 藤(伊藤中央)
- 山 田(豊高)
- 清 水(ひろあけ薬局)
- 清 原(新生)

非のない苦情に対し謝罪はすべきか？

- ① 謝罪はすべきか？
- ② 謝罪はすべきか？
- ③ 謝罪はすべきか？
- ④ 謝罪はすべきか？

共感謝罪

事実ではなく、その人が  
感じた感情に対しての謝罪

なぜ怒っているのか？  
何を怒っているのか？

相手の思いをしっかりと読め

非のあるものへの謝罪

ミスした事に対する謝罪

怒り  
心

怒りは  
2次感情

1次感情の裏がえし

- ・うれしい
- ・悲しい
- ・やるせない
- ・恥ずかしい
- etc



謝罪の乍入には、  
病院・薬局への期待の裏返し  
のものと、いやがりや心理不  
なものがあるので是れ  
の対応が必要となる！

テーマ3  
「薬学教育  
(実務実習)」

2019年11月23日(土)



大きな  
変化は

・疾患を学んで  
ロールアップ評価を意識

これが難しい!!



学生の発表みんなで見よう

学生のゴールを



後押ししよう!!



学生の成長度の  
確認

各々の薬剤師が  
役割をもて

ONE TEAMで指導!!



顔が見える  
地域連携  
の  
薬学実習

私たちは  
「薬学教育(実務実習)」について  
話し合いました。

- 矢嶋 純(諏訪日森)
- 加藤 伸(長野日森)
- 依田 大(佐久総合)
- 大木 てんじん(薬局)

テーマ4  
「医薬品適正使用  
(医薬品情報)」

私たちは  
「医薬品適正使用(医薬品情報)」について  
話し合いました。

- 丸山 富士夫
- 田中 北太郎
- 山口 泰樹
- 藤原 博
- 藤原 上雄

●DI業務での悩み問題点は?

●DI情報をどこから(情報源)は?

PMDA / RMP  
製薬メーカーのDI

●どんなツールを利用していますか?

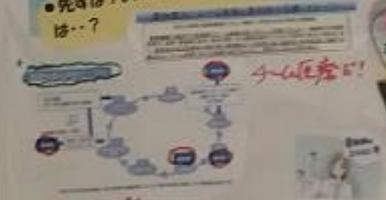
●そもそもDI情報の目的・アウトカム  
とは?どこを目指すのか?

●DI情報の提供先は(どのように)?

施設内(医師ら/医療従事者)へ  
患者・利用者への情報提供は?

→アウトカム指標の評価は(KPI)?

●まずはPDCAサイクルを回すことで  
は...?



●AIへの対応



●多くの今後(未来へ)の思い・希望

Key word

と国社!!

テーマ  
「ポリファーマシー」

私たちは  
「ポリファーマシー」について  
話し合いました。

金子 麻衣子  
山崎 美穂  
山崎 美穂  
山崎 美穂  
山崎 美穂  
山崎 美穂



現状

- ・ポリファーマシー対策ができていない病院が多い。
- ・紹介入院の場合 処方を変更している。医師の処方箋が
- ・薬剤管理担当の算定の算定できない病棟に薬剤師が  
配属されていない
- ・医師の処方と得点の理解ができていない



取組

- ・薬剤師士生学会の開催
- ・腎機能評価の調整
- ・退院支援チームの介入
- ・スタッフ間(村-サブス)の  
情報共有  
処方調整(やり直し)



今後の課題

- ・薬剤師の連携の改善
- ・薬剤師の処方調整の算定方法の検討

薬剤師、医師、  
薬剤師、医師、  
薬剤師、医師、

テーマ  
「中小病院」

私たちは  
「中小病院」について  
話し合いました。

伴 野 穂佳  
佐 藤 千由中  
成 田 順子  
山 崎 美穂  
山 崎 美穂  
山 崎 美穂

メンバー不足の補い方  
[発注・検品]

- ◎実施者 薬剤師 ... 4 施設
- 補助者 ... 2 施設

・全薬剤の定量発注

・GDS1, JANコードの利用

・発注システム(ネット)

[持参薬鑑別]

- ・持参薬の調査後ダブルチェックができていない...
- ・持参薬オーダシステムがない。
- 診療科に「持参薬科」, 「持参薬医師」による解決。  
コスト削減。処方箋発行で確認できる。  
システムに導入費用が低い。

業務の標準化により誰でもできる方法と。

テーマ7  
「若手(ネクスト  
ジェネレーション)」

私たちが  
「若手(ネクストジェネレーション)」  
について話し合いました。

木 下(長野日報)  
小 林(長野日報)  
下 藤(北信聯合)  
柳 藤(こもろ医療C)  
大 淵(信州大)

## 新人教育で私達が思うこと

### 教育期間について

教育期間について  
教育期間について  
教育期間について

### 問題点

問題点  
問題点  
問題点

### 新人学習会

新人学習会  
新人学習会  
新人学習会

### 取り組み

取り組み  
取り組み  
取り組み

学んだ事を  
フィードバックして  
業務改善に  
つなげたい!!

若手でも  
できることある!

## ポイント

## メモ

テーマ8  
「業務連携」

私たちが  
「業務連携」について  
話し合いました。

松 原(信州医療C)  
渡 辺(上野医療C)  
小 林(アムアム)  
水 野(海浜日報)  
藤 中(海浜日報)  
水 村(特別役員)

# 重要!



### 教育の連携

がん  
吸入  
結核病



患者と医師の連携  
医療従事者間の連携  
多職種  
医師間の連携  
地域連携  
DxとTxの連携

連携の重要性  
連携の重要性

連携の重要性  
連携の重要性

# 注意



連携の重要性  
連携の重要性



# まとめ

お互いが能動的に積極的に関わる!!

# イベント